

保護者面談・学校連絡会終了

1月9日から保護者面談を、16日と19日には、学校連絡会を実施しました。今年度も残り少なくなりましたが、3学期に向けて保護者の方においでいただき、面談をいたしました。ご家庭でのようす、つばさ教室での過ごし方、それぞれの立場から具体的に取り上げ、お話しすることができました。また学校連絡会では、4校の区立小中学校の先生に出張していただきました。学校での取り組みを伺ったりしながら、情報交換ができ、有意義な時間を持つことができました。この結果を、これからの児童・生徒への指導に、十分生かして行きたいと思えます。

ご多用の中、来室いただいた皆さん、どうもありがとうございました。

防災の取組みを学びました

つばさ教室では、毎年1月に「防災とボランティアの取組み」と称して、防災学習を実施しています。阪神淡路大震災が起きて今年でちょうど20年になりますが、1月17日を忘れない、という思いを込めて、この時期に企画しています。毎月の安全指導を兼ねて、1月21日（水）に、消防士の方をお呼びして、実施しました。

当日は、麻布消防署芝出張所の方においでいただきました。テーマは、「応急救護について（AEDの操作と包帯法）」です。実際の災害現場を想定して、大けがをしている人をどのように助けるかを学習しました。



初めは、AEDの使い方です。機械についての説明を聞いてから、人体にどのように使用するか、モデルを使って学びます。上半身だけの人形のTシャツを脱がして、電極のパッドを2枚貼り付けます。機械の音声ガイドにしたがってスイッチ・オン。簡単なようですが、心臓の機能回復には重要な働きをしてくれる便利な装置だということを教わりました。

次は心臓マッサージです。実際に道ばたで倒れている人を発見することから訓練します。状況を把握した後、モデルの人形の胸を両手で強く押します。まず30回。そしてその繰り返し。先生も、参加した児童・生徒も、実際にやってみました。体重をかけて、リズムよく押そうとするのですが、いざやってみると、なかなか大変です。消防の人が到着するまで、発見した人がどう応急処置をほどこすかが何よりなことも学びました。





最後に教わったのは、三角巾の使い方です。腕のけが、出血、骨折などに対する巻き方と頭部の出血の対処を学習しました。友達とお互いに巻いて、実際に練習もしました。短い時間でしたが、子どもたちには良い経験になったと思います。麻布消防署芝出張所の消防士の皆さん、ありがとうございました。

続いて、非常食の試食体験も行いました。恒例のアルファ米で

す。五目ご飯の素が入ったパックをあけて、熱湯を注ぎ、20分。先生方の作った豚汁といっしょにいただきます。これが本日のお昼ご飯です。実際の災害の時に、お湯が手に入るかはわかりませんが、この日は熱々の昼食をとることができました。



英会話の学習を行っています

港区立の小中学校では国際理解教育の一環として、NT（ネイティブ・ティーチャー）の先生が配置されています。母国語として英語を話される外国人の先生が、英会話の授業を行い、子どもたちに指導しています。つばさ教室でも今年度から導入され、毎月1回水曜日の午後に行ってきました。より正確な発音が学べ、なかなか好評です。



そこで、この1月から月に2回、実施することになりました。

1時間の英会話の授業を教えてくださいるのは、ネイティブ先生です。色々なイラストを用意して、目で見て分かる工夫をしたり、ゲームを取り入れたり、授業は活気にあふれています。小学生も中学生も一緒に解答を考え、一緒に発声します。

英語の発音だけでなく、コミュニケーションのスキル向上にも効果的です。1時間の授業は、あっという間に過ぎていきます。色画用紙にアルファベットで、自己紹介の英文も書き、掲示しました。港区に住んでいると、街角で外国人とすれちがうことは日常茶飯事です。学習した言葉が、すらすらと出てきて、楽しく英会話ができると素晴らしいですね。

==== 2月の行事予定 ====

- ◆体 育 活 動 2月4日、18日、25日の各水曜日に、赤羽小学校にて実施します。
また、「ヨガ体験」は10日（火）に実施します。（13:00～14:00）
 - ◆理 科 体 験 2月10日（火）午前中に行います。テーマは「いろいろ棒の作製」です。
※ 詳細は配付物を参照してください。
 - ◆英 会 話 月2回になりました。今月は18日と25日の各水曜日に実施します。
- 【お知らせ】** 1月から3月まで臨時指導員が1名勤務いたします。田中徹哉先生です。ご承知おきください。